

カッター活動

活動のねらい

●力を合わせてカッターを漕ぎ、協力の精神やたくましさを養う。五感を働かせ、雄大な琵琶湖を全身で感じる。

【時 期】 6月～10月

【場 所】 ●大津港 ●琵琶湖大橋港 ●近江舞子港
●今津港 ●長浜港

【時 間】 1ローテーションあたり約30分～40分
(人数や日程によって調整)

【準備物】 ●救命胴衣 ●帽子(ひもつき) ●雨具
●着替え ●お茶(船内で前日に準備)

主な活動の流れ

事前学習

- ① カッター活動とはどんな活動かを理解する。
- ② 活動のめあてを考える。
- ③ カッター活動の基本的な内容を理解する。
(各部の名称・オール使い方・安全上のきまりなど)

力を合わせてカッター活動をして、びわ湖を感じよう!

船内で

- ① 座席を決めておく。(座席番号を決める)

待機場所で

- ② 整列し、あいさつをする。
- ③ 安全上のルールや乗り込む方法を聞く。
- ④ 艇長の指示でカッター艇に乗り込む。

カッター艇で

- ⑤ オールの操作方法を知る。
(「かい立て」→「漕ぎ方」→「かい止め」)
- ⑥ 艇長の号令にあわせてオールを漕ぎ、艇を進める。
- ⑦ 「かい止め」をして、琵琶湖を全身で感じる。

※水にふれる。展望する。(琵琶湖や水の)話を聞いたりする。

待機場所で

- ⑧ 艇長の指示に従ってカッター艇から降りる。
- ⑨ 整列し、あいさつをする。

学校で

活動して思ったことや感じたことをまとめる。
(作文・絵・ホームページなど)



ローテーションスクール

事後学習